

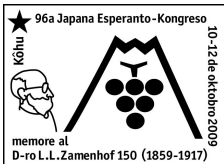
## 第96回日本エスペラント大会（甲府）

96a Japana Esperanto-Kongreso

en la urbo Kōhu,

2009-10-10/ 12（土・月・祝）

来年の第96回日本エスペラント大会は山梨県甲府市で開催します。今年の和歌山大会会場では予想を上回る90人を超える参加申込みがあり、上々の滑り出しです。申し込みがまだの方は11月号の綴じ込みの第1報をご覧ください。



シンボルマークは山梨県を象徴する富士山に、名産のブドウの房を配し、ザメンホフ生誕150周年に因んで富士を仰ぐその横顔を加えました。2000年に本エスペラント誌の表紙絵を描いた後藤まさ子さん（甲府市）の作品、デジタル化は坂本規恵さん（岡山県倉敷市）です。

名勝「昇仙峡」への遠足は検討中です。「八ヶ岳エスペラント館」への遠足は大会としては企画していませんが、「八ヶ岳エスペラント館運営委員会」が別個に計画しています。見学、宿泊は同館へ問い合わせてください（連絡先「八ヶ岳だより」参照）。

和歌山大会でもにぎわった大会記念スタンプとデザイン切手や郵便局の臨時出張実現に向けて、前川治哉さん（兵庫県西宮市）がご努力いただいています。

一般公開の創作講談「ザメンホフの生涯」（仮題）は地元の神田甲陽師が資料を検討中。お聴き逃しのないように。（kt）

<http://members.jcom.home.ne.jp/verda/jek96.htm>